



令和5年
高齢者叙勲

おめでとーございます!!
村尾昌信さん
瑞宝双光章受章

村尾昌信さん（美田尻）が、高齢者叙勲で瑞宝双光章を受章されました。

村尾さんは昭和36年に海士中学校での勤務を振り出しに隠岐島内の小中学校に勤務され、西ノ島中学校長として退職されるまでの34年間、教育振興に献身的に尽力されました。

平成10年からは教育委員を8年間務められ、その卓越した知識と経験を活かして教育行政に大きな功績を残されました。また、平成9年からの9年間を人権擁護委員として、平成18年からの4年間を美田尻区長として、それぞれ長きに亘り努められ、その人柄から地域住民の大きな信頼を得られました。こ



▲ 町長室にて受章式が行われました（右：村尾さん）

のような地域の福祉増進や教育行政に力を注いで献身的な活動が行われた功績が認められ、今回の受章となりました。

8/25

子どもの心と体を傷つけないために
西ノ島町子どもの権利擁護研修会を
開催しました！

令和5年8月25日（金）に子育て関係機関職員を対象とした「子どもの権利擁護研修会」保育・教育現場等で大人が子どもの心と体を傷つけないために」を開催しました。

講師の島根県立大学人間文化学部教授 藤原映久先生は、児童相談所での勤務を経て現職をお勤めになられ、現在は児童相談所と協力しながら、社会的養護の対象となる子どもたちを支える里親や児童養護施設職員の方々への支援に関する実践的な研究活動を行っておられます。

今回の研修会は、全国的にも保育園や子育て関係施設において虐待等の不適切な事例が近年数多く発生していることを鑑みて、不適切な対応を防止するため、子どもの権利等の基礎的知識をあらためて再確認するとともに、各施設で適切な虐待防止対策をとるための知識を身につけるために行うことを目的とし、町内の保育園保育



▲ 研修会の様子

育士や学童関係職員などの子育て関係機関職員が24名参加しました。各施設の職員が権利擁護に関する法律などを学ぶとともに、子どもを一人の人として向き合うことの大切さをあらためて共有することができました。

8/30・31

CLUB RED シェフ開発
「なめみそ」を使った
新メニューの試作会を行いました！

8月30日、31日の2日間にわたり、西ノ島町郷土食「なめみそ」を使った新メニューの試作会が行われました。

西ノ島町では令和4年に「食を通じて、地域の魅力向上や地域経済の活性化など、都市部から地方へのひとの流れを創出すること」を目的に、株式会社ぐるなびと連携協定を締結いたしました。昨年度のシェフツアーに引き続き、桂シェフ（フレンチ）、福嶋シェフ（中華）、梅津シェフ（イタリアン）の3名に来訪いただき、本町の食材の新たな食べ方を実践できるメニューを開発いただきました。

試作会には本町で食の活動をされている食生活改善推進協議会の皆さまに参加いただき、シェフの皆さまと意見交換を行いました。

今回提案いただきました料理の一部は11月3日（金・祝）に行われるギョギョ魚フェスタ内に発表する予定としております。



▶ 試作料理の説明



▶ なめみそを使ったプリンを披露



中国地方で初
マイナンバーカード電子証明書
関連事務取扱の開始式

9月1日(金)、浦郷

郵便局において、西ノ島町内郵便局3局におけるマイナンバーカード電子証明書関連事務取扱の開始式が行われました。

今まで、役場のみで取扱っていた、マイナンバーカード電子証明書の発行・更新手続きや、各種暗証番号がわからなくなってしまう場合の手続きなどが町内の各郵便局でも可能となりました。



▲テープカットの様子



▲ポスクマ、活っちゃんも一緒に記念撮影



◀ 手続きの詳細については、広報8月号(p.22)をご参照ください。



元気に大きく育てね！
西ノ島小学生による
マダイ稚魚放流体験を実施しました！

隠岐島前地域水産振興部会(役場産業振興課)では今年も栽培漁業の一環で、80ミリ以上に育てたマダイの稚魚約3,000尾を西ノ島小学校5年生の皆さんと美田湾にて放流しました。当日は雨天で天候にこそ恵まれませんでしたが、元気いっぱいに放流している児童の姿を今年も見れて大変喜ばしい限りでした。



▲みんなで記念撮影



▲NHKの取材も来ました！

●お願い●

水産資源を守るため15cm以下のマダイを釣り上げた時は、また大きく育てかえってくるように願いをこめて放してあげてください。皆さまのご協力のほどよろしくお願いいたします。



火災のない安全なまちづくり
西ノ島消防団が夏季訓練を実施

9月3日(日)、消防団夏季訓練が実施されました。今回の訓練には総勢約40名の消防団員が参加し、島前分署員による指導の下、通常点検やホース展張、中継送水などの訓練を行いました。

中継送水訓練では、団長の号令を合図にポンプ車を動かし、各班の連携した動きにより迅速な放水を行いました。

当日は日差しが強く暑い日でしたが、団員の皆さんは熱心に取り組み、訓練終了後には島前分署長から、今後の改善点について講評がありました。西ノ島消防団では、町民の生命・財産を守るという職務を全うするため定期的に訓練を実施しています。



▶ 通常点検の様子



▶ 放水訓練の様子